

2021 年 6 月 8 日

報道関係者各位

株式会社メガネトップ

慶応義塾大学医学部発のベンチャー企業 OUI Inc.と共同で 眼科医が 14 人しかいないアフリカ「マラウイ共和国」にメガネを寄贈 ～破棄予定のメガネとレンズを活用した社会貢献～

メガネ、コンタクトレンズ、補聴器の販売、その他関連商品の販売を行う「眼鏡市場」を全国展開する株式会社メガネトップ（所在地：静岡県静岡市、代表取締役社長：富澤昌宏）は、慶應義塾大学医学部発のベンチャー企業 OUI Inc.（ウイイंक：株式会社 OUI）と共同でマラウイ共和国の NGO Blantyre Institute for Community Outreach（以下、BICO）にメガネフレーム 570 本、メガネレンズ 1,500 枚以上を寄贈いたしました。



当社ではこれまで、「目に関わる社会貢献活動」として、子どもが描いた絵をモチーフに「メガネ拭き」を作成し、売上の一部を NPO 法人「子供地球基金」へ寄付するなどの活動を行ってきましたが、一方で、デザイン変更などで在庫となったメガネフレームや、店舗の統合や閉店により余剰在庫となったメガネレンズなど、通常であれば破棄となる商材を使用した CSR 活動を模索していました。そして今回、十分な医療が届いていない地域（ベトナム・モンゴル・マラウイ等）での医療支援、失明を減らす活動を行っている株式会社 OUI と共同にて、この取組みが実現しました。

●眼科医が 14 人しかいない国「マラウイ共和国」

世界最貧国の 1 つであるアフリカのマラウイ共和国には、人口約 1,800 万人に対し眼科医が 14 人しかいません。寄付先である BICO 代表の Dr.Khumbo Kalua（クンボ・カルーア）は、14 人しかいないマラウイの眼科医の 1 人であり、世界の様々な機関と協力しマラウイの眼科医療の発展や眼科医の教育に貢献されています。当社は、OUI Inc. により 2020 年 2 月に Dr.Khumbo Kalua を東京に招聘し開催された合同カンファレンスへの参加を機に、眼科診療支援について OUI Inc.と協議を行ってきました。この経緯から、メガネフレームとメガネレンズを OUI Inc.共同で BICO へ寄贈に至り、寄贈品は 4 月から 5 月にかけてマラウイ共和国に到着し、現地の方に喜んでいただいています。

BICO CEO Dr.Khumbo Kalua からのメッセージ

“This donation of glasses has come at the right time when many elderly person are struggling to read, as they cannot afford a pair of reading glasses. Additionally, some visual impaired children fail to access quality education, when their main cause of visual impairment is refractive error, which can be corrected by glasses. This donation will service both the elderly and the young visual Impaired. BICO will continue identifying and engaging potential stakeholders for more donations, so that this unnecessary burden can be relieved.

On behalf of BICO, and all beneficiaries in Malawi, I would like to thank both OUI Inc. and MEGANETOP for this kind donation and I look forward to the continued collaboration”.



東京でのカンファレンスで登壇した Dr.Khumbo Kalua

(日本語訳)

字を読むことに困難を感じているが、メガネを買う経済的余裕のない高齢者の患者を助けることができ、素晴らしいタイミングで寄付を頂けたことに感謝しています。マラウイでは、視覚障害を持った子供は、メガネによって矯正可能な原因によるものであっても、視覚障害があることを理由に正規教育へのアクセスが遮断されてしまうことも多くあります。今回寄付いただいたメガネとレンズは、高齢者の視覚障害にも、子供の視覚障害にも、役立てることができます。BICO はこれからも、国内外の様々なパートナーと協力しながら、こうした患者さんたちの苦しみを少しでも救えるように、努力を続けていきます。

BICO の代表として、そして、今回の寄付によって助けることのできるマラウイの多くの患者さんたちを代表して、メガネトップと OUI Inc.に心から感謝を申し上げます。今後も継続して協働していけることを楽しみにしています。

●OUI Inc.と SEC について

OUI Inc.は、“医療を成長させる”ことを理念に、慶應義塾大学医学部の眼科医が 2016 年 7 月に立ち上げた大学発のベンチャー企業です。iPhone に取り付けることで眼科診察を可能にするアタッチメント型医療機器 Smart Eye Camera (以下 SEC) をゼロから開発し、約 1 年半で完成させました。

世界の失明原因第 1 位は白内障です。白内障は適切な時期に治療をすれば失明に至らない可能性が高いにもかかわらず、発展途上国においては白内障による失明が社会問題となっています。SEC は iPhone に取り付けて使用する小型な医療機器であるため、電気のない地域や被災地など場所を選ばず眼科診察を可能にします。これまで「ベトナム、モンゴル、ネパール、ブラジル、インド、ザンビア、ケニア、マラウイ」など、医療過疎地で眼科診察の支援を行っており、今回メガネフレームとメガネレンズを寄贈した「マラウイ共和国」においても、2019 年 11 月から BICO と協働した農村部での SEC 実証テストを行っています。



アタッチメント型医療機器 SEC

●マラウイ共和国での活動の様子



【会社概要】

社 名 株式会社メガネトップ
 所在地 静岡県葵区伝馬町 8 番地の 6 トップセンタービル 8F
 代表者 代表取締役社長 富澤昌宏
 設立年月 1980 年 5 月
 資本金 100 百万円（2021 年 5 月末時点）
 事業内容 メガネ、コンタクトレンズ、補聴器の販売、その他関連商品の販売
 店舗数 国内 1,013 店舗、海外 14 店舗（メガネトップグループ合計、2021 年 5 月末時点）
 従業員数 4,811 人（2021 年 5 月末時点）
 コーポレートサイト <https://www.meganetop.co.jp/>
 「眼鏡市場」ウェブサイト <https://www.meganeichiba.jp/>
 お客様からのお問合せ先 株式会社メガネトップ お客様相談室
 フリーコール：0120-818-828（受付時間 9:00～18:00）

* 「眼鏡市場」「ALOOK（アルク）」「レンズスタイル」「レンズダイレクト」は当社のグループ店舗です

<本件に関する報道関係者からの問い合わせ先>

メガネトップ広報事務局 担当：小林（携帯：080-3498-2239）
 TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 E-mail：pr@netamoto.co.jp